

防犯上必要のある所へは設置していきます。電気料等の維持管理は集落でお願いします。

また、水銀灯（ナトリウム

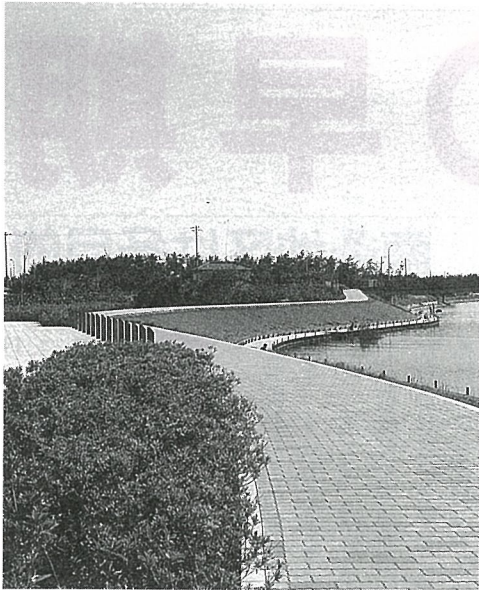
ごみ 一人ひとりのモラルが絶対条件

社会問題になっているごみ処理対策については、積極的に取り組んでいます。不法投棄されている箇所については、集落の協力をいただきながら、町で重機等を手配し、集落のみなさんと一体となつてその解消に努めています。また、造成地の荒れた箇所の草刈りについては、所有者宛に通知をし、土地の適正管理をお

願っています。

なお、栗山川堤防の草刈りについては、今年からボランティア（10月1日現在87名と一集落が登録）により行います。

いづれにしても、この分野は、一人ひとりのモラルに頼るところが大きいので、今後も根強くPRを行っていきます。



一部整備された栗山川（屋形橋付近）

ム灯を含む。の防犯灯についても、学校周辺を始めとする主要通学路から設置していきます。



ボランティアのみなさんにより草刈りが行われた栗山川堤防

早期の河川改良が望まれる栗山川

現在栗山川は、中小河川改良事業と住宅地関連公共施設整備事業により改修が進められています。木戸地先から芝崎地先までの間が未改修になっています。今後八日市場土木事務所を始めとする関係機関と連携をとり、早期に改修できるように努力していきます。また、栗山川は、昨年から

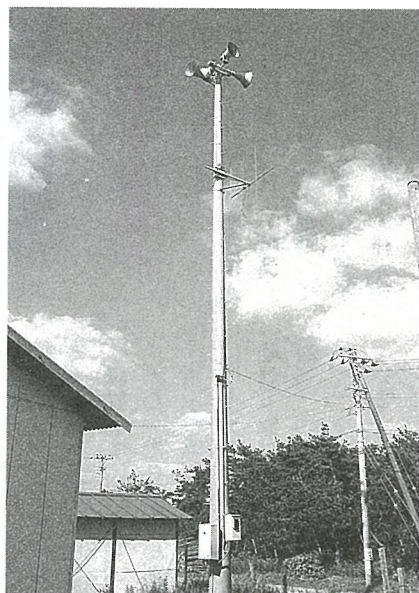
らふるさとの川モデル事業の指定を受け、屋形橋から上流約11kmの区間で、新たな整備が行われることになりました。（屋形橋付近は一部整備済み）ふるさとの川モデル事業とは、水辺を貴重な水と緑の空間として、まちの景観形式や余暇の有効利用の場所とするため、周

辺の景観や地域社会と一体となった河川改修を行い、良好な水辺空間を形成するものです。

防災行政無線パンザマスの増設を研究中

災害が発生した場合は、適確な情報を迅速に伝えることが一番重要になります。しかしながら、パンザマストをあまり増設すると混信をおこし、良好な情報を伝

えることができなくなります。現在、専門的なことを研究中ですので、その結果がでたうえで一番良い方法を検討していきます。



増設要望の多いパンザマスト

テレビ共同受信アンテナ

篠本のテレビ電波中継局の開局に伴い、空港公園で個別アンテナへの切替工事が進められています。日吉・南条地区のように山陰等で受信が困難である地域については、共同受信施設となります。また、共同受信施設により対策を行う集落については、集落説明会が、11月末までに行われる予定になっています。